

令和 6 年度基礎調査の実施概要

- 令和 6 年度に実施中の基礎調査の概要については、大きく以下 3 つの項目に分かれます。
- 本資料では各種調査の実施概要や進捗等について、整理しています。

【令和 6 年度 基礎調査の実施概要】

1. 北区の産業を取り巻く環境
 2. 産業振興に関する意識・意向調査（アンケート調査／4 種類）
 3. 北区産業活性化ビジョンの策定に向けたヒアリング調査
- ※2 月中旬～下旬に「基礎調査報告書」として取りまとめ予定
⇒次回検討会開催前に「基礎調査報告書」を送付予定

} 主に文献での調査
} 事業者等への各種調査

1. 北区の産業を取り巻く環境（資料 5 参照）

- 本調査では、「国や東京都、政令指定都市、特別区等の産業振興計画・各種事業の整理・分析」や「北区の主要計画や関連計画の整理・分析」とともに、北区の産業動態等に関する統計情報を整理することで、北区の産業を取り巻く状況を幅広く整理しています。
- 主な調査内容は、以下の項目です。

区分	主な調査項目
産業を取り巻く社会経済情勢の変化	(1) 新型コロナウイルス感染症の流行 (2) グローバル化の進展 (3) 持続可能な開発目標（SDGs）の設定 (4) GX・カーボンニュートラルへの対応 (5) デジタルテクノロジーの進展 (6) 人手不足・働き方改革 (7) 金利上昇による影響 (8) 賃上げ促進 (9) ハラスメント対策 (10) 事業承継への対応 (11) インバウンドの拡大
国・東京都の産業振興政策の動向	(1) 国の産業振興政策 (2) 東京都の産業振興政策
北区の産業に関する現状	(1) 上位・関連計画での位置付け ※北区基本構想、北区基本計画、北区中期計画 北区観光振興プラン、北区都市計画マスタープラン など関連計画の調査 (2) 人口動態 (3) 交通・地価 (4) 産業構造 (5) 製造業の動向 (6) 商業の動向 (7) 観光の動向 (8) 地域経済循環
周辺自治体等の産業振興施策の事例	(1) 新産業・新事業の創出 (2) 経営力の向上 (3) 販路開拓 (4) 商業振興 (5) 起業・創業 (6) 人材採用・育成 (7) 顕彰・表彰制度 (8) 共創空間・活動 (9) DX（デジタルトランスフォーメーション） (10) 事業承継 (11) スポーツ (12) 外国人支援

2. 産業振興に関する意識・意向調査（アンケート調査／4種類）

- 区内産業の現状を調査・分析し、区の産業施策に反映させるために、産業実態調査を実施しました。
- アンケート調査は、**製造業・非製造業・商店街（組合）・区民の4つの分野**で実施しており、配布・回収状況や主な項目は以下のとおりです（※本資料末尾に調査票の原票を掲載）
- 総務省統計局より提供を受けた名簿データは、令和4年6月1日を基準時点とする最新版を使用

区分	配布・回収状況＋主な設問
(1)製造業アンケート調査	●対象：区内に事業所を持つ事業者 413 件 ※総務省統計局より提供を受けた名簿データをもとに 対象企業を無作為抽出 ●実施方法：郵送による配布、WEB 又は紙による回収 ●配布回収：配布 413 件、廃業等 45 件、有効配布 368 件(A) 回収 112 件(B)、回収率：30.4% (B)/(A) 【主な設問】 ●事業概要 資本金・従業員数・経営者年齢、業種、経営指標全般 生産形態、取引先、分業体制、環境変化への対応状況 など ●立地環境 土地・建物所有の状況、区内の立地メリット 区内事業所の意向、事業用地・建物における問題 など ●デジタル化・DX DXの対応状況・必要性、活用できているツール 活用できていない理由、期待する支援策 など ●事業承継 事業承継の現状、後継者未定の理由、期待する支援策 など ●物価高騰 価格転嫁の状況、価格転嫁が難しい理由 など ●人材確保・育成 人材確保状況、人材確保の取組意向、研修・教育訓練の課題 など ●多様な働き方・人材の多様性等 多様な働き方に関する取組、ハラスメント対応 など ●環境配慮・SDGsの取組 脱炭素などの環境配慮やSDGsの取組意向 など ●事業所の課題と今後の取組等 経営課題、今後の事業展望、公的支援策の利用状況 支援施策の要望（短期・中長期） など

区分	配布・回収状況+主な設問
(2)非製造業アンケート調査	●対象：区内に事業所を持つ事業者 4,587 件 ※総務省統計局より提供を受けた名簿データをもとに 対象企業を無作為抽出 ●実施方法：郵送による配布、WEB 又は紙による回収 ●配布回収：配布 4,587 件、廃業等 663 件、有効配布 3,924 件(A) 回収 1,026 件(B)、回収率：26.1% (B)/(A) 【主な設問】※製造業調査と同等 ●事業概要 資本金・従業員数・経営者年齢、業種、経営指標全般 取引先、環境変化への対応状況 など ●立地環境 土地・建物所有の状況、区内の立地メリット 区内事業所の意向、事業用地・建物における問題 など ●デジタル化・DX DX の対応状況・必要性、活用できているツール 活用できていない理由、期待する支援策 など ●事業承継 事業承継の現状、後継者未定の理由、期待する支援策 など ●物価高騰 価格転嫁の状況、価格転嫁が難しい理由 など ●人材確保・育成 人材確保状況、人材確保の取組意向、研修・教育訓練の課題 など ●多様な働き方・人材の多様性等 多様な働き方に関する取組、ハラスメント対応 など ●環境配慮・SDGs の取組 脱炭素などの環境配慮やSDGs の取組意向 など ●事業所の課題と今後の取組等 経営課題、今後の事業展望、公的支援策の利用状況 支援施策の要望（短期・中長期） など

区分	配布・回収状況+主な設問
(3)商店街アンケート調査	●対象：区内の商店街組合等 69 件 ※区保有データをもとに全団体を対象 ●実施方法：郵送による配布、WEB 又は紙による回収 ●配布回収：配布 69 件、廃止等 0 件、有効配布 69 件(A) 回収 46 件(B)、回収率：66.7% (B)/(A) 【主な設問】 ●団体概要 組織形態、会員数、職員数 など ●商店街について 商店街の立地業種、新規開業店舗の状況、空き店舗状況・取組 会員増減、通行量、来街者属性、商圈 など ●団体の活動状況 組織活動の状況、青年部・女性部の活動状況、今後の見通し 商店街全般の課題 など ●商店街の活性化に向けた取組 商店街の役割、販促活動・地域活動の状況、商店街への影響調査 今後の取組意向、期待する支援策・支援の方向性 など ●キャッシュレス決済 キャッシュレス対応の状況、導入理由・メリット 導入が進まない理由 など ●外国人旅行者対応（インバウンド対応） 外国人旅行者をターゲットとした取組の状況 など

区分	配布・回収状況+主な設問
(4)区民アンケート調査	●対象：区民 3,075 件 ※18 歳～80 歳の区内在住者を無作為抽出 ●実施方法：郵送による配布、WEB 又は紙による回収 ●配布回収：配布 3,075 件、移転等 15 件、有効配布 3,060 件(A) 回収 1,093 件(B)、回収率：35.7% (B)/(A) 【主な設問】 ●回答者属性 性別、年齢、世帯構成、職業、国籍 など ●日常の買い物行動 コンビニエンスストアの利用頻度、スーパーや百貨店等の施設利用頻度 買い物施設への交通手段、インターネット上での買い物頻度・平均額 各商品及びサービスに係る利用店舗・施設の立地地域 飲食店の利用頻度、利用する飲食店のエリア など ●近隣の商店街等 商店街の利用頻度、近隣の商店街によるイベント等への参加状況 近隣の商店街への満足度、近隣の商店街の個店への期待 商店街で取り組んで欲しいこと 商店街活動で重要になりそうなキーワード など ●キャッシュレス決済 普段利用している決済方法、キャッシュレス決済の利用頻度 など ●北区の産業について 北区の産業のイメージ 産業の観点から、今後北区がどのようなまちになってほしいか ●起業 起業に対する関心、北区が実施する支援策として期待するもの など ●SDGs・エシカル消費について SDGs・エシカル消費への関心 北区SDGs推進企業認証制度の認知 など ●スポーツ産業 スポーツ活動全般の振興の必要性・理由 関心があるスポーツ活動全般 など

3. 北区産業活性化ビジョンの策定に向けたヒアリング調査

- 区内産業の現状を調査・分析し、区の産業施策に反映させるために、区内の事業者・団体等に対するヒアリング調査を実施中です。実施状況（予定含む）は以下のとおりです。

区分	対象+主なヒアリング項目
事業者・団体等へのヒアリング調査	●対象：区内の事業者・飲食店など 20 者程度 ●実施方法：対面又はオンラインによる実施 ※30～60 分程度 ●対象者の業種（予定含む） - 製造業：5 件 - 非製造業（卸売業・小売業、建設業、物流業等）：6 件 - 商店街組合：3 件 - 飲食業、食料品卸売業・小売業：5 件 - 産業振興課相談員（中小企業診断士等）：4 件 - 金融機関アドバイザー：1 件 【主なヒアリング項目】 ●製造業・非製造業など事業者向け ①事業所・事業概要、北区で事業を実施している経緯 ②事業活動において工夫している点、強みとなっている点 ③事業を取り巻く環境の変化に伴う課題点・課題克服に向けて取り組んでいること ④経営に関する課題点・課題克服に向けて取り組んでいること ⑤今後の事業展開・方針 ⑥区民や区内事業者、行政等との連携意向 ⑦北区に求めたい支援メニュー ●商店街組合向け ①商店街会員（個店）の景況感など ②商店街会員（個店）における経営課題・お困りごと等 ③商店街組合としての課題感等 ④将来（10 年程度）の北区の産業振興において重視すべき視点・テーマ等 ⑤北区に求めたい支援メニュー ⑥その他 個店における事業承継の状況等 ●飲食業、食料品卸売業・小売業向け ①事業を取り巻く環境の変化に伴う課題点・課題克服に向けて取り組んでいること ②経営に関する課題点・課題克服に向けて取り組んでいること ③北区に求めたい支援メニュー ④事業承継の意向・状況等 ●産業振興課相談員（中小企業診断士等）、金融機関アドバイザー向け ①北区内の地域経済動向・景況感など ②区内事業者の経営課題全般（業種・業界などによる違いも） ③将来（10 年程度）の北区の産業振興において重視すべき視点・テーマ等 ④北区が実施するとよい支援メニュー ⑤その他

1. 貴事業所について

貴事業所名			現在地での 操業開始年	(西暦 年)	北区での 住所	北区
ご記入者	所属 役職		お名前			
	連絡先	E-mail : @ / TEL :				

2. 貴事業所の事業概要について

問1 貴事業所の概要をご記入ください（(6) はいずれか1つに○印）。

(1) 資本金（初期投資額）	円	(2) 年商	円
(3) 創業年	(西暦) 年	(4) 代表者の氏名	
(5) 代表者の年齢	歳	(6) 代表者の性別	男性 ・ 女性 ・ 無回答
(7) 正規従業員数	名	(8) 非正規従業員数	名
(9) 従業員の平均年齢	(非正規含む) 歳程度		

問2 貴事業所の業種（主たる業種）について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 金属製品製造業	2. 食料品製造業	3. 印刷・同関連業
4. パルプ・紙・紙加工品製造業	5. 輸送用機械器具製造業	6. 生産用機械器具製造業
7. 繊維工業	8. その他（具体的に：	）

問3 問2で選択した業種について、具体的な製品・サービス等を教えてください。

(具体的な製品・サービス)

問4 経営全般に係る指標について、**コロナ前**と比較した変化を教えてください(それぞれ1つに○印)。

項目	指標		
(1)売上高	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(2)経常利益	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(3)従業員数（非正規含む）	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(4)採用（新卒・中途）	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(5)設備投資	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(6)IT 等のデジタル投資	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した

問5 本社所在地について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 北区内に本社がある・当事業所が本社（地元企業）	2. 北区外に本社がある
----------------------------	--------------

問6 貴社の生産形態について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 相手先仕様による加工・受注生産	2. 設計を含む加工・受注生産	3. 自社ブランド生産
4. OEM生産（相手先ブランドによる生産）	5. 製品開発が主体で生産は外注	
6. その他（具体的に：		）

問7 取引額が最も多い顧客・取引先の地域について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|--------------|---------|
| 1. 東京都北区内 | 2. 北区を除く東京都内 | 3. 埼玉県内 |
| 4. 東京都と埼玉県を除く関東県内 | 5. 中部圏内 | 6. 近畿圏内 |
| 7. その他国内 | 8. 海外 | |

問8 直近決算期の売上高第1位の顧客・取引先について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. 親会社 | 2. 大手メーカー | 3. 中堅メーカー |
| 4. 中小・零細メーカー | 5. 卸売業・代理店・商社 | 6. 小売業・サービス業 |
| 7. 官公庁 | 8. その他（具体的に： | ） |

問9 売上高第1位の顧客・取引先が占める割合について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10%以上 20%未満 | 3. 20%以上 40%未満 |
| 4. 40%以上 60%未満 | 5. 60%以上 80%未満 | 6. 80%以上 |

問10 主要な外注・生産分業先について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|--------------|--------------|
| 1. 東京都北区内 | 2. 北区を除く東京都内 | 3. 埼玉県内 |
| 4. 東京都と埼玉県を除く関東県内 | 5. 中部圏内 | 6. 近畿圏内 |
| 7. その他国内 | 8. 海外 | 9. 外注等はしていない |

問11 事業環境の変化に対応するため、コロナ前と比較して事業を見直し・変更したことがありますか。
該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------|-----------------|-----------------|
| 1. 主要事業を拡大した | 2. 新事業展開に取り組んだ | 3. 主要事業の内容を変更した |
| 4. 顧客・客層を変更した | 5. 生産方法を改良・変更した | 6. 終了・廃止した事業がある |
| 7. 特段変えたことはない | 8. その他（具体的に： | ） |

3. 貴事業所の立地環境について

問12 土地・建物所有の状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------|------------------|----------------|
| 1. 土地・建物ともに所有 | 2. 土地は所有、建物は賃借 | 3. 建物は所有、土地は賃借 |
| 4. 土地・建物ともに賃借 | 5. テナントとして事業所を賃借 | 6. その他 |

問13 現在地の立地上のメリットについて、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|------------------|----------------|
| 1. 顧客・取引先に近い | 2. 部品・資材等が調達しやすい | 3. 鉄道や高速道路の利便性 |
| 4. 人材が確保しやすい | 5. 従業員が通勤しやすい | 6. 地域イメージが良い |
| 7. 特に利点はない | 8. その他（具体的に： | ） |

問14 今後の区内の事業所の扱いについて、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|-----------------|----------|
| 1. 現状維持 | 2. 拡張を希望 | 3. 縮小を希望 |
| 4. 移転する・したい（区外）⇒問15へ | 5. 移転する・したい（区内） | 6. 廃業を予定 |

問15 問14で4を選択した場合 該当する理由すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|--------------|----------------|
| 1. 必要面積が確保できない | 2. コストが割高である | 3. 物流の利便性が悪い |
| 4. 従業員の通勤の利便性が悪い | 5. 人材確保が困難 | 6. 顧客・取引先が移転した |
| 7. 周辺環境の悪化（住宅地化等） | 8. その他（具体的に： | ） |

問 16 貴社の事業用地・建物における問題について、該当するもの最大3つに○印を付けてください。

1. 建物の老朽化	2. 敷地・建物が手狭	3. 道路の狭さ・周辺渋滞
4. 法律や条例による規制が厳しい	5. 周辺環境の悪化（住宅地化等）	6. 賃料負担の増加
7. 産業集積が薄れた	8. 顧客・取引先が遠い	9. 従業員の通勤・移動が不便
10. 特になし	11. その他（具体的に： _____）	

4. デジタル化・DX（デジタルトランスフォーメーション）について

問 17 急速に変化する市場環境、消費者の消費動向の変化などから、企業におけるデジタル化・DX※の要請が高まっていますが、貴事業所が考えるデジタル化・DXの必要性について、該当するものすべてに○印を付けてください。

※デジタル技術の活用によって業務やビジネスモデルを変革し、企業価値を高める取組みのこと

1. 生産性・売上の向上	2. コスト削減	3. 業務の効率化
4. 情報共有の質・スピードの向上	5. 環境への配慮	6. 属人化の防止
7. 多様な働き方の推進	8. BCP（事業継続計画）の強化	
9. 必要とは思っていない ⇒問 19 へ	10. その他（具体的に： _____）	

問 18 デジタル化・DXについて、十分に活用できているものすべてに○印を付けてください。

1. 顧客・販売管理	2. 人事・労務管理	3. 文書管理
4. 自社ホームページでの受注・販売	5. 通販サイトでの出店	6. インターネットバンキング
7. リモート会議・商談	8. テレワーク	9. チャットアプリ等の活用
10. AI アプリ・生成AI の活用	11. SNS 等での広報・情報発信	12. 生産管理システム
13. 活用していない ⇒問 19 へ	14. その他（具体的に： _____）	

問 19 問 17 で 9 番又は問 18 で 13 番を選択した場合 該当する理由すべてに○印を付けてください。

1. コストがかかる	2. 社内に対応できる人材がいない	3. 相談する相手がいない
4. 情報漏洩等が心配	5. どう活用すればよいか分からない	6. 活用しなくても不便を感じない
7. その他（具体的に： _____）		

問 20 デジタル化・DXに関し、行政に期待する支援策について、該当するもの最大3つに○印を付けてください。

1. 専門家の相談・派遣・伴走支援	2. 導入費用の補助	3. セミナー・講座
4. 導入済み企業との交流会	5. ITベンダー等とのマッチング支援	6. デジタル人材の育成支援
7. サイバーセキュリティ対策の支援	8. 特になし	
9. その他（具体的に： _____）		

5. 事業承継について

問 21 事業承継に係る現況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 事業承継済み	2. 既に後継者が決まっている
3. 事業承継の必要はあるがまだ決まっていない ⇒問 22 へ	4. 事業承継しない（自分の代で廃業） ⇒問 22 へ
5. 事業譲渡・売却、他社との合併を考えている	6. その他 _____

問 22 問 21 で 3～4 を選択した場合 事業承継が決まっていない・困難な理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 適任者がいない	2. 候補者にその気がない	3. 事業承継に使える資金の不足
4. 後継者の育成が困難	5. 贈与税等の税負担が大きい	6. 個人保証の引継ぎが困難
7. 施設・設備の老朽化	8. 経営計画の策定が困難	9. 事業・業界の将来性が低い
10. 何から手をつけてよいか分からない		
11. その他（具体的に： _____）		

問 23 事業承継に関し、行政に期待する支援策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 専門家の相談・派遣・伴走支援 | 2. 助成金・補助金 | 3. 融資あっせん |
| 4. セミナー・講座 | 5. 後継者塾(複数回の講座・勉強会) | 6. 第三者への承継(M&A)相談 |
| 7. 承継候補者とのマッチング支援 | 8. 事業承継者との交流会 | 9. 特になし |
| 10. その他(具体的に:) | | |

6. 物価高騰について

問 24 直近1年間の物価高騰の影響について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 影響を受けている →問 25・26 へ | 2. 影響を受けていない →問 28 へ |
|------------------------|----------------------|

問 25 問 24 で1を選択した場合 物価高騰を乗り切るために行った対応・工夫について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------|---------------------|----------------|
| 1. 既存事業のさらなる強化 | 2. 業務効率化(デジタル化・DX等) | 3. 不要なコストの削減 |
| 4. 販路開拓の強化 | 5. 人材育成・採用の強化 | 6. 人員整理 |
| 7. 設備投資の強化 | 8. 新分野開拓・業種転換 | 9. 特別な対応はしていない |
| 10. その他(具体的に:) | | |

問 26 問 24 で1を選択した場合 直近1年間のコスト増加分の価格転嫁につき、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. ほとんど転嫁できている | 2. おおむね転嫁できている |
| 3. あまり転嫁できていない →問 27 へ | 4. ほとんど転嫁できていない →問 27 へ |
| 5. 転嫁していない →問 27 へ | |

問 27 問 26 で3～5を選択した場合 価格転嫁が困難・行わない理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------------|--------------------|-----------------|
| 1. 競合他社との価格競争 | 2. 受注減などの影響の懸念 | 3. 自社による価格交渉が困難 |
| 4. 長期契約で価格改定が困難 | 5. 顧客・取引先の理解が得られない | 6. 適正価格が分からない |
| 7. 自社努力によりコスト増加分を吸収可能 | | |
| 8. その他(具体的に:) | | |

7. 人材確保・育成について

問 28 人材の確保状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 人材は十分に確保できている →問 29 へ | 2. 人材はある程度確保できている →問 29 へ |
| 3. 人材がやや不足している →問 29 へ | 4. 人材が非常に不足している →問 29 へ |
| 5. 1人で業務を完結できるなどの理由で人材確保の必要がない | |

問 29 問 28 で1～4を選択した場合 人材確保対策として、実際に取り組んでいる
又は今後取り組みたい施策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------|----------------------|------------------|
| 1. 人材採用の強化 | 2. 職場環境の整備 | 3. 人事評価制度の見直し |
| 4. 賃金等の待遇面の改善 | 5. デジタル化・DXによる業務の効率化 | 6. 既存事業のアウトソーシング |
| 7. 多様な働き方の導入・推進 | 8. 福利厚生の充実 | 9. 特になし |
| 10. その他(具体的に:) | | |

問 30 デジタル化・DXの進展や働き方の多様化など、人材育成に関する環境変化への対応状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. 十分対応できている ⇒問 31・32 へ | 2. 対応できていない部分がある ⇒問 31・32 へ |
| 3. 現状の把握・分析ができていない ⇒問 31・32 へ | |
| 4. 1人で業務を完結できるなどの理由で人材育成の必要がない ⇒問 33 へ | |

問 31 問 30 で 1～3 を選択した場合 人材育成対策として、実際に取り組んでいる又は今後取り組みたい施策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|-----------------|--------------------|
| 1. 人材育成方針・戦略の見直し | 2. 人材育成関連予算の増額 | 3. 経営者等からのメッセージの発信 |
| 4. 人材育成施策の重点化 | 5. OJT※1の見直し・改善 | 6. OFF-JT※2の見直し・改善 |
| 7. リスキリングの支援・推進 | 8. 特になし | |
| 9. その他（具体的に： _____） | | |

※1：職場の上司・先輩が、部下・後輩に対して、実際の仕事を通じて指導し、知識、技術などを身に付けさせる教育方法

※2：職場を一時的に離れて行う教育訓練。企業内研修、セミナー、通信教育など

問 32 問 30 で 1～3 を選択した場合 研修・教育訓練の実施に際しての課題について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|----------------------|-------------------|
| 1. 時間的余裕がない(業務多忙等) | 2. 担当者の人材不足 | 3. 研修等に関するノウハウの不足 |
| 4. 研修等の方針や計画がない | 5. 対象従業員の意欲が低い | 6. 管理職等の育成能力の不足 |
| 7. 研修等に必要予算の不足 | 8. 研修等の効果が感じられない | |
| 9. 研修等をしても従業員が辞めてしまう | 10. その他（具体的に： _____） | |

8. 多様な働き方・人材の多様性等について

問 33 多様な働き方に関する取組みについて、導入・実施しているものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|------------------------|-------------------------|--------------|
| 1. テレワーク・在宅勤務 | 2. 短時間勤務制度 | 3. 時差出勤制度 |
| 4. フレックスタイム制 | 5. 短時間正社員制度 | 6. 副業・兼業を認める |
| 7. 週休3日制 | 8. 勤務場所の自由化 | |
| 9. 時間・分単位の有給休暇取得を可能とする | 10. 特に実施していない・実施の必要性がない | |
| 11. その他（具体的に： _____） | | |

問 34 人材の多様性に関する取組みについて、実施しているものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------------|---------------------|------------|
| 1. 女性が働きやすい環境の整備 | 2. 高齢者の活用 | 3. 障がい者の活用 |
| 4. 外国人の活用 | 5. 女性管理職比率の目標設定 | |
| 6. 必要性は感じているが具体的には取り組んでいない | 7. 必要性を感じていない・必要がない | |
| 8. その他（具体的に： _____） | | |

問 35 2022 年 4 月から中小企業においても職場におけるパワーハラスメントの防止措置が義務化されましたが、貴事業所における各種ハラスメントへの対応状況について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|-------------------|-------------------|
| 1. ハラスメントに対する方針の周知 | 2. 相談窓口の設置 | 3. ハラスメント防止研修の実施 |
| 4. 就業規則にハラスメント防止を規定 | 5. アンケート調査による実態把握 | 6. 社労士や産業医との契約・連携 |
| 7. ハラスメントに関する冊子等の作成 | 8. ハラスメント防止委員会の設置 | 9. 特に実施していない |
| 10. その他（具体的に： _____） | | |

9. 環境配慮・SDGsの取組みについて

問 36 脱炭素などの環境配慮やSDGsの取組みについて、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 関心があり、取り組んでいる →問 37 へ | 2. 関心はあるが取り組んでいない →問 37 へ |
| 3. 関心がない | |

問 37 問 36 で 1～2 を選択した場合 環境配慮やSDGsの取組みについて、実際に取り組んでいる又は今後取り組みたいことすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------|-------------------|
| 1. 自社のCO ₂ 排出量を把握する | 2. CO ₂ 排出計画等の策定 | 3. 環境配慮の素材・設備等の導入 |
| 4. 電力を再生可能エネルギーに変更 | 5. 電子化・ペーパーレス化 | 6. LED化などの省電力化 |
| 7. リデュース・リユース・リサイクルの実践 | 8. アウトレット製品の販売 | 9. ISOなどの国際規格の取得 |
| 10. 食品ロスの削減 | 11. その他（具体的に： | ） |

10. 貴事業所の課題と今後の取組み等について

問 38 経営上の課題について、該当するもの最大5つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|----------------|-----------------|
| 1. 人手不足 | 2. 従業員の育成・能力開発 | 3. 新たな販路開拓 |
| 4. DXなどデジタル化への対応 | 5. 事業承継・後継者育成 | 6. 拠点・設備の狭小・老朽化 |
| 7. 原材料価格の高騰・円安 | 8. 人件費の増加 | 9. 賃料負担の増加 |
| 10. 資金調達 | 11. 大手企業との競争激化 | 12. 同業者間の競争激化 |
| 13. 輸入製品等との競争激化 | 14. 技術・製品開発の遅れ | 15. ロボット等の導入 |
| 16. 環境経営（SDGs・脱炭素経営） | 17. 従業員の高齢化 | 18. 多様な働き方への対応 |
| 19. 特に課題はない | 20. その他（具体的に： | ） |

問 39 今後の事業の展望・方向性について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|----------|-----------|
| 1. 現状維持 | 2. 事業の拡大 | 3. 事業の多角化 |
| 4. 事業の縮小 | 5. 業種の転換 | 6. 廃業 |
| 7. その他（具体的に： | | |

問 40 今後の各種ネットワークづくりについて、関心があるものすべてに○印をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 区内事業者との取引・ビジネス拡大（例：事業所情報の発信やビジネスマッチング等） |
| 2. 新規取引先の開拓（例：ビジネスマッチングや商談会等） |
| 3. 北区や近隣自治体の製造業事業者との交流・連携（例：技術交流会・テーマ型研究会等） |
| 4. 異業種事業者との交流・連携（交流会・ビジネスマッチング等） |
| 5. オープンファクトリー等による異業種事業者との交流・連携 |
| 6. 大学・研究機関との交流・連携（交流会・テーマ型研究会等） |
| 7. 特になし |

11. 公的支援策の利用等について

問 41 北区産業振興課の支援策・支援内容について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 利用したことがある →問 42 へ | 2. 利用経験はないが利用する予定がある |
| 3. 利用する予定はないが程度知っている | 4. 知らない |

問 42 問 41 で 1 を選択した場合 利用した事業すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. 助成金・補助金 | 2. 講座・セミナー | 3. ものづくり顕彰 |
| 4. 各種相談 | 5. 商談会・マッチング | 6. 融資あっせん |
| 7. その他（具体的に： | | |

問 43 北区以外の産業支援機関等の利用経験について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 利用したことがある ⇒問 44へ

問 44 問 43 で 1 を選択した場合 利用経験のある機関すべてに○印を付けてください。

1. 東京商工会議所 2. 東京都中小企業振興公社 3. 東京都立産業技術研究センター
4. 金融機関（金融機関名： ） 5. 東京工業団体連合会
6. その他（具体的に： ）

問 45 国・東京都の実施する支援策の利用経験について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 利用したことがある ⇒問 46へ

問 46 問 45 で 1 を選択した場合 利用経験のある支援策すべてに○印を付けてください。

1. 製品開発・サービス創出関係	2. 経営強化・改善関係	3. 人材確保・育成関係
4. 設備投資・デジタル化関係	5. 創業関係	6. 資金調達関係
7. 事業承継関係	8. 脱炭素関係	9. 働き方改革・ワーク関係
10. 知的財産・デザイン活用関係	11. 海外展開関係	12. 危機管理関係
13. その他（具体的に：		

問 47 今後、北区が実施する支援策として、短期的視点(今後1~3年程度)及び長期的視点(今後10年程度)において、それぞれ適切と思われるもの最大3つ(短期に最大3つ・長期に最大3つ)に○印をつけてください。

例	短期	長期	支援策（選択肢）	短期	長期	支援策（選択肢）
1	1	1	販路開拓	11	11	資金調達（融資）
2	2	2	事業承継	12	12	多様な働き方の導入 （テレワーク、子育て・介護との両立等）
3	3	3	デジタル化・ＤＸの推進	13	13	スポーツ産業への展開・進出
4	4	4	新たな事業展開	14	14	企業間連携・異業種交流
5	5	5	新製品や新技術の開発	15	15	地域社会や地元への貢献事業
6	6	6	設備の更新・新規導入	16	16	健康経営
7	7	7	人材の確保・採用 （日本人：新卒・中途）	17	17	脱炭素に向けた取組み （省エネ化・再生エネ化、新事業化）
8	8	8	人材の確保・採用（外国人）	18	18	ＳＤＧｓへの取組み
9	9	9	従業員の教育・育成（リスキリング含む）	19	19	海外進出
10	10	10	大学や研究機関との連携	20	20	その他

※その他を選択した場合は、下記に具体的に記載してください。

短期	[		]
長期	[		]

問 48 今後の北区の産業振興施策に関して、要望やご意見等があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました

産業振興に関する意識・意向調査 2024 年（非製造業）

1. 貴事業所について

貴事業所名			現在地での 開業年	(西暦 年)	北区での 住所	北区
ご記入者	所属 役職		お名前			
	連絡先	E-mail : @ / TEL :				

2. 貴事業所の事業概要について

問1 貴事業所の概要をご記入ください（(5) はいずれか1つに○印を付けてください。
従業員がいない場合は(6)・(7)は0名と記入し、(8)は記入不要です）。

(1) 資本金（初期投資額）	円	(2) 創業年	(西暦) 年
(3) 代表者の氏名		(4) 代表者の年齢	歳
(5) 代表者の性別	男性 ・ 女性 ・ 無回答	(6) 正規従業員数	名
(7) 非正規従業員数	名	(8) 従業員の平均年齢	(非正規含む) 歳程度

問2 貴事業所の業種（主たる業種）について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 建設業	2. 情報通信業	3. 運輸業・郵便業
4. 卸売業・小売業	5. 金融業・保険業	6. 不動産業・物品賃貸業
7. 学術研究、専門・技術サービス業	8. 宿泊業・飲食サービス業	9. 生活関連サービス業・娯楽業
10. 教育・学習支援業	11. サービス業（他に分類されないもの）	
12. その他（具体的に：		

問3 問2で選択した業種について、具体的な商品・サービス等を教えてください。

(具体的な商品・サービス)

問4 経営全般に係る指標について、コロナ前と比較した変化を教えてください(それぞれ1つに○印)。

項目	指標		
(1)売上高	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(2)経常利益	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(3)従業員数(非正規含む)	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(4)採用(新卒・中途)	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(5)設備投資	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
(6)IT等のデジタル投資	1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した

問5 本社所在地について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 北区内に本社がある・当事業所が本社（地元企業）	2. 北区外に本社がある
----------------------------	--------------

問6 取引額が最も多い顧客・取引先の地域について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 東京都北区内	2. 北区を除く東京都内	3. 埼玉県内
4. 東京都と埼玉県を除く関東県内	5. 中部圏内	6. 近畿圏内
7. その他国内	8. 海外	

問7 直近決算期の売上高第1位の顧客・取引先について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|-------------------|---------------|
| 1. メーカー | 2. 卸売業（問屋・商社） | 3. 百貨店・スーパー等 |
| 4. 一般小売店・飲食店 | 5. 建設会社・工務店・設計事務所 | 6. 病院・学校・官公庁等 |
| 7. 一般消費者 | 8. その他（具体的に： | ） |

問8 売上高第1位の顧客・取引先が占める割合について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 10%未満 | 2. 10%以上 20%未満 | 3. 20%以上 40%未満 |
| 4. 40%以上 60%未満 | 5. 60%以上 80%未満 | 6. 80%以上 |

問9 事業環境の変化に対応するため、コロナ前と比較して事業を見直し・変更したことがありますか。
該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------|--------------------|-----------------|
| 1. 主要事業を拡大した | 2. 新事業展開に取り組んだ | 3. 主要事業の内容を変更した |
| 4. 顧客・客層を変更した | 5. 販売や生産方法を改良・変更した | 6. 終了・廃止した事業がある |
| 7. 特段変えたことはない | 8. その他（具体的に： | ） |

3. 貴事業所の立地環境について

問10 土地・建物所有の状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------|------------------|----------------|
| 1. 土地・建物ともに所有 | 2. 土地は所有、建物は賃借 | 3. 建物は所有、土地は賃借 |
| 4. 土地・建物ともに賃借 | 5. テナントとして事業所を賃借 | 6. その他 |

問11 現在地の立地上のメリットについて、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|------------------|----------------|
| 1. 顧客・取引先に近い | 2. 部品・資材等が調達しやすい | 3. 鉄道や高速道路の利便性 |
| 4. 人材が確保しやすい | 5. 従業員が通勤しやすい | 6. 地域イメージが良い |
| 7. 特に利点はない | 8. その他（具体的に： | ） |

問12 今後の区内の事業所の扱いについて、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|-----------------|----------|
| 1. 現状維持 | 2. 拡張を希望 | 3. 縮小を希望 |
| 4. 移転する・したい（区外）⇒問13へ | 5. 移転する・したい（区内） | 6. 廃業を予定 |

問13 問12で4を選択した場合 該当する理由すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|--------------|----------------|
| 1. 必要面積が確保できない | 2. コストが割高である | 3. 物流の利便性が悪い |
| 4. 従業員の通勤の利便性が悪い | 5. 人材確保が困難 | 6. 顧客・取引先が移転した |
| 7. 周辺環境の悪化（住民トラブル等） | 8. その他（具体的に： | ） |

問14 貴社の事業用地・建物における問題について、該当するもの最大3つに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------|
| 1. 建物の老朽化 | 2. 敷地・建物が手狭 | 3. 道路の狭さ・周辺渋滞 |
| 4. 法律や条例による規制が厳しい | 5. 周辺環境の悪化（住民トラブル等） | 6. 賃料負担の増加 |
| 7. 顧客・取引先が遠い | 8. 従業員の通勤・移動が不便 | 9. 特になし |
| 10. その他（具体的に： | | ） |

4. デジタル化・DX（デジタルトランスフォーメーション）について

問 15 急速に変化する市場環境、消費者の消費動向の変化などから、企業におけるデジタル化・DX※の要請が高まっていますが、貴事業所が考えるデジタル化・DXの必要性について、該当するものすべてに○印を付けてください。

※デジタル技術の活用によって業務やビジネスモデルを変革し、企業価値を高める取組みのこと

- | | | |
|-----------------------|----------------------|-----------|
| 1. 生産性・売上の向上 | 2. コスト削減 | 3. 業務の効率化 |
| 4. 情報共有の質・スピードの向上 | 5. 環境への配慮 | 6. 属人化の防止 |
| 7. 多様な働き方の推進 | 8. BCP（事業継続計画）の強化 | |
| 9. 必要とは思っていない ⇒問 17 へ | 10. その他（具体的に： _____） | |

問 16 デジタル化・DXについて、十分に活用できているものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|----------------------|--------------------|
| 1. 顧客・販売管理 | 2. 人事・労務管理 | 3. 文書管理 |
| 4. 自社ホームページでの受注・販売 | 5. 通販サイトでの出店 | 6. インターネットバンキング |
| 7. キャッシュレス決済の導入 | 8. リモート会議・商談 | 9. テレワーク |
| 10. チャットアプリ等の活用 | 11. AI アプリ・生成AI の活用 | 12. SNS 等での広報・情報発信 |
| 13. 活用していない ⇒問 17 へ | 14. その他（具体的に： _____） | |

問 17 問 15 で 9 番又は問 16 で 13 番を選択した場合 該当する理由すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|--------------------|-------------------|
| 1. コストがかかる | 2. 社内に対応できる人材がいない | 3. 相談する相手がいない |
| 4. 情報漏洩等が心配 | 5. どう活用すればよいかわからない | 6. 活用しなくても不便を感じない |
| 7. その他（具体的に： _____） | | |

問 18 デジタル化・DXに関し、行政に期待する支援策について、該当するもの最大3つに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|---------------------|----------------|
| 1. 専門家の相談・派遣・伴走支援 | 2. 導入費用の補助 | 3. セミナー・講座 |
| 4. 導入済み企業との交流会 | 5. ITベンダー等とのマッチング支援 | 6. デジタル人材の育成支援 |
| 7. サイバーセキュリティ対策の支援 | 8. 特になし | |
| 9. その他（具体的に： _____） | | |

5. 事業承継について

問 19 事業承継に係る現況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 1. 事業承継済み | 2. 既に後継者が決まっている |
| 3. 事業承継の必要はあるがまだ決まっていない ⇒問 20 へ | 4. 事業承継しない（自分の代で廃業） ⇒問 20 へ |
| 5. 事業譲渡・売却、他社との合併を考えている | 6. その他 |

問 20 問 19 で 3～4 を選択した場合 事業承継が決まっていない・困難な理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|------------------------|------------------|
| 1. 適任者がいない | 2. 候補者にその気がない | 3. 事業承継に使える資金の不足 |
| 4. 後継者の育成が困難 | 5. 贈与税等の税負担が大きい | 6. 個人保証の引継ぎが困難 |
| 7. 施設・設備の老朽化 | 8. 経営計画の策定が困難 | 9. 事業・業界の将来性が低い |
| 10. 何から手をつけてよいか分からない | 11. 創業時から事業承継は考えていなかった | |
| 12. その他（具体的に： _____） | | |

問 21 事業承継に関し、行政に期待する支援策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 専門家の相談・派遣・伴走支援 | 2. 助成金・補助金 | 3. 融資あっせん |
| 4. セミナー・講座 | 5. 後継者塾(複数回の講座・勉強会) | 6. 第三者への承継(M&A)相談 |
| 7. 承継候補者とのマッチング支援 | 8. 事業承継者との交流会 | 9. 特になし |
| 10. その他(具体的に:) | | |

6. 物価高騰について

問 22 直近1年間の物価高騰の影響について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 影響を受けている ⇒問 23・24 へ | 2. 影響を受けていない ⇒問 26 へ |
|------------------------|----------------------|

問 23 問 22 で 1 を選択した場合 物価高騰を乗り切るために行った対応・工夫について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------|---------------------|----------------|
| 1. 既存事業のさらなる強化 | 2. 業務効率化(デジタル化・DX等) | 3. 不要なコストの削減 |
| 4. 販路開拓の強化 | 5. 人材育成・採用の強化 | 6. 人員整理 |
| 7. 設備投資の強化 | 8. 新分野開拓・業種転換 | 9. 特別な対応はしていない |
| 10. その他(具体的に:) | | |

問 24 問 22 で 1 を選択した場合 直近1年間のコスト増加分の価格転嫁につき、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. ほとんど転嫁できている | 2. おおむね転嫁できている |
| 3. あまり転嫁できていない ⇒問 25 へ | 4. ほとんど転嫁できていない ⇒問 25 へ |
| 5. 転嫁していない ⇒問 25 へ | |

問 25 問 24 で 3～5 を選択した場合 価格転嫁が困難・行わない理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------------|--------------------|-----------------|
| 1. 競合他社との価格競争 | 2. 受注減・来客減などの影響の懸念 | 3. 自社による価格交渉が困難 |
| 4. 長期契約で価格改定が困難 | 5. 顧客・取引先の理解が得られない | 6. 適正価格が分からない |
| 7. 自助努力によりコスト増加分を吸収可能 | | |
| 8. その他(具体的に:) | | |

7. 人材確保・育成について

問 26 人材の確保状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 人材は十分に確保できている ⇒問 27 へ | 2. 人材はある程度確保できている ⇒問 27 へ |
| 3. 人材がやや不足している ⇒問 27 へ | 4. 人材が非常に不足している ⇒問 27 へ |
| 5. 1人で業務を完結できるなどの理由で人材確保の必要がない | |

問 27 問 26 で 1～4 を選択した場合 人材確保対策として、実際に取り組んでいる又は今後取り組みたい施策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------|----------------------|------------------|
| 1. 人材採用の強化 | 2. 職場環境の整備 | 3. 人事評価制度の見直し |
| 4. 賃金等の待遇面の改善 | 5. デジタル化・DXによる業務の効率化 | 6. 既存事業のアウトソーシング |
| 7. 多様な働き方の導入・推進 | 8. 福利厚生の充実 | 9. 特になし |
| 10. その他(具体的に:) | | |

問 28 デジタル化・DXの進展や働き方の多様化など、人材育成に関する環境変化への対応状況について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|---------------------------------------|----------------------------|
| 1. 十分対応できている ⇒問 29・30へ | 2. 対応できていない部分がある ⇒問 29・30へ |
| 3. 現状の把握・分析ができていない ⇒問 29・30へ | |
| 4. 1人で業務を完結できるなどの理由で人材育成の必要がない ⇒問 31へ | |

問 29 問 28 で 1～3 を選択した場合 人材育成対策として、実際に取り組んでいる又は今後取り組みたい施策について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------|-----------------|--------------------|
| 1. 人材育成方針・戦略の見直し | 2. 人材育成関連予算の増額 | 3. 経営者等からのメッセージの発信 |
| 4. 人材育成施策の重点化 | 5. OJT※1の見直し・改善 | 6. OFF-JT※2の見直し・改善 |
| 7. リスキリングの支援・推進 | 8. 特になし | |
| 9. その他（具体的に：_____） | | |

※1：職場の上司・先輩が、部下・後輩に対して、実際の仕事を通じて指導し、知識、技術などを身に付けさせる教育方法

※2：職場を一時的に離れて行う教育訓練。企業内研修、セミナー、通信教育など

問 30 問 28 で 1～3 を選択した場合 研修・教育訓練の実施に際しての課題について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|---------------------|-------------------|
| 1. 時間的余裕がない(業務多忙等) | 2. 担当者の人材不足 | 3. 研修等に関するノウハウの不足 |
| 4. 研修等の方針や計画がない | 5. 対象従業員の意欲が低い | 6. 管理職等の育成能力の不足 |
| 7. 研修等に必要予算の不足 | 8. 研修等の効果が感じられない | |
| 9. 研修等をしても従業員が辞めてしまう | 10. その他（具体的に：_____） | |

8. 多様な働き方・人材の多様性等について

問 31 多様な働き方に関する取組みについて、導入・実施しているものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|------------------------|-------------------------|--------------|
| 1. テレワーク・在宅勤務 | 2. 短時間勤務制度 | 3. 時差出勤制度 |
| 4. フレックスタイム制 | 5. 短時間正社員制度 | 6. 副業・兼業を認める |
| 7. 週休3日制 | 8. 勤務場所の自由化 | |
| 9. 時間・分単位の有給休暇取得を可能とする | 10. 特に実施していない・実施の必要性がない | |
| 11. その他（具体的に：_____） | | |

問 32 人材の多様性に関する取組みについて、実施しているものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------------|---------------------|------------|
| 1. 女性が働きやすい環境の整備 | 2. 高齢者の活用 | 3. 障がい者の活用 |
| 4. 外国人の活用 | 5. 女性管理職比率の目標設定 | |
| 6. 必要性は感じているが具体的には取り組んでいない | 7. 必要性を感じていない・必要がない | |
| 8. その他（具体的に：_____） | | |

問 33 2022 年 4 月から中小企業においても職場におけるパワーハラスメントの防止措置が義務化されましたが、貴事業所における各種ハラスメントへの対応状況について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------------|-------------------|-------------------|
| 1. ハラスメントに対する方針の周知 | 2. 相談窓口の設置 | 3. ハラスメント防止研修の実施 |
| 4. 就業規則にハラスメント防止を規定 | 5. アンケート調査による実態把握 | 6. 社労士や産業医との契約・連携 |
| 7. ハラスメントに関する冊子等の作成 | 8. ハラスメント防止委員会の設置 | |
| 9. 特に実施していない（従業員がいない場合を含む） | | |
| 10. その他（具体的に：_____） | | |

9. 環境配慮・SDGsの取組みについて

問 34 脱炭素などの環境配慮やSDGsの取組みについて、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | | |
|------------------|---------|-------------------|---------|
| 1. 関心があり、取り組んでいる | ⇒問 35 へ | 2. 関心はあるが取り組んでいない | ⇒問 35 へ |
| 3. 関心がない | | | |

問 35 問 34 で 1～2 を選択した場合 環境配慮やSDGsの取組みについて、貴事業所として実際に取り組んでいる又は今後取り組みたいことすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1. 自社のCO ₂ 排出量を把握する | 2. CO ₂ 排出計画等の策定 | 3. 環境配慮の素材・設備等の導入 |
| 4. 電力を再生可能エネルギーに変更 | 5. 電子化・ペーパーレス化 | 6. LED化などの省電力化 |
| 7. リデュース・リユース・リサイクルの実践 | 8. アウトレット商品の販売 | 9. ISOなどの国際規格の取得 |
| 10. 環境負荷が少ない商品の購入・利用 | 11. 食品ロスの削減 | 12. フェアトレード [※] 商品の購入・利用 |
| 13. その他（具体的に： _____） | | |

※開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみ

10. 貴事業所の課題と今後の取組み等について

問 36 経営上の課題について、該当するもの最大5つに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------------|--------------------------|------------------|
| 1. 人手不足 | 2. 従業員の育成・能力開発 | 3. 新たな販路開拓 |
| 4. DXなどデジタル化への対応 | 5. 商品・サービスの企画力・開発力・価格競争力 | |
| 6. 事業承継・後継者育成 | 7. 事業所や設備の老朽化・不足 | 8. 仕入・材料価格の高騰・円安 |
| 9. 人件費の増加 | 10. 賃料負担の増加 | 11. 資金調達 |
| 12. 情報発信・広告の展開 | 13. 環境経営（SDGs・脱炭素経営） | 14. 従業員の高齢化 |
| 15. 多様な働き方への対応 | 16. 特に課題はない | |
| 17. その他（具体的に： _____） | | |

問 37 今後の事業の展望・方向性について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|----------|-----------|
| 1. 現状維持 | 2. 事業の拡大 | 3. 事業の多角化 |
| 4. 事業の縮小 | 5. 業種の転換 | 6. 廃業 |
| 7. その他（具体的に： _____） | | |

問 38 今後の各種ネットワークづくりについて、関心があるものすべてに○印をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 区内事業者との取引・ビジネス拡大（例：事業所情報の発信やビジネスマッチング等） |
| 2. 新規取引先の開拓（例：ビジネスマッチングや商談会等） |
| 3. 北区や近隣自治体の同業種事業者との交流・連携（例：各種交流会・テーマ型研究会等） |
| 4. 異業種事業者との交流・連携（交流会・ビジネスマッチング等） |
| 5. オープンファクトリー等による異業種事業者との交流・連携 |
| 6. 大学・研究機関との交流・連携（交流会・テーマ型研究会等） |
| 7. 特になし |

11. 公的支援策の利用等について

問 39 北区産業振興課の支援策・支援内容について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 利用したことがある ⇒問 40 へ | 2. 利用経験はないが利用する予定がある |
| 3. 利用する予定はないがある程度知っている | 4. 知らない |

問 40 問 39 で 1 を選択した場合 利用した事業すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------|--------------|-----------|
| 1. 助成金・補助金 | 2. 講座・セミナー | 3. 顕彰 |
| 4. 各種相談 | 5. 商談会・マッチング | 6. 融資あっせん |
| 7. その他（具体的に：) | | |

問 41 北区以外の産業支援機関等の利用経験について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 利用したことがある ⇒問 42 へ | 2. 利用したことはない |
|----------------------|--------------|

問 42 問 41 で 1 を選択した場合 利用経験のある機関すべてに○印を付けてください。

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 東京商工会議所 | 2. 東京都中小企業振興公社 |
| 3. 金融機関（金融機関名：) | |
| 4. その他（具体的に：) | |

問 43 国・東京都の実施する支援策の利用経験について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 利用したことがある ⇒問 44 へ | 2. 利用したことはない |
|----------------------|--------------|

問 44 問 43 で 1 を選択した場合 利用経験のある支援策すべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------|--------------|------------------|
| 1. 製品開発・サービス創出関係 | 2. 経営強化・改善関係 | 3. 人材確保・育成関係 |
| 4. 設備投資・デジタル化関係 | 5. 創業関係 | 6. 資金調達関係 |
| 7. 事業承継関係 | 8. 脱炭素関係 | 9. 働き方改革・テレワーク関係 |
| 10. 知的財産・デザイン活用関係 | 11. 海外展開関係 | 12. 危機管理関係 |
| 13. その他（具体的に：) | | |

問 45 今後、北区が実施する支援策として、短期的視点(今後 1～3 年程度)及び長期的視点(今後 10 年程度)において、それぞれ適切と思われるもの最大 3 つ (短期に最大 3 つ・長期に最大 3 つ) に○印をつけてください。

例	短期	長期	支援策（選択肢）	短期	長期	支援策（選択肢）
1	1	1	販路開拓	11	11	資金調達（融資）
2	2	2	事業承継	12	12	多様な働き方の導入 （テレワーク、子育て・介護との両立等）
3	3	3	デジタル化・DXの推進	13	13	スポーツ産業への展開・進出
④	4	4	新たな事業展開	14	14	企業間連携・異業種交流
⑤	5	5	新商品や新サービスの開発	15	15	地域社会や地元への貢献事業
6	6	6	設備の更新・新規導入	16	16	健康経営
7	7	7	人材の確保・採用 （日本人：新卒・中途）	17	17	脱炭素に向けた取組支援 （省エネ化・再生エネ化、新事業化）
8	8	8	人材の確保・採用（外国人）	18	18	SDGs への取組支援
⑨	9	9	従業員の教育・育成(リスキング含む)	19	19	海外進出
10	10	10	大学や研究機関との連携	20	20	その他

※その他を選択した場合は、下記に具体的に記載してください。

短期	[		]
長期			

問 46 今後の北区の産業振興施策に関して、要望やご意見等があればご記入ください。

ご協力ありがとうございました

産業振興に関する意識・意向調査 2024 年（商店街向け）

1. 貴団体の概要について

貴団体名				組織形態	1. 法人（振興組合・協同組合） 2. 任意団体	
会員数 ※概数で構いません		正会員（ ）店 / 準会員（ ）店 / 非加入（ ）店				
団体の職員数		専従職員数（ ）名 / 非専従職員数（ ）名				
連絡先等	代表者 氏名		回答者 氏名		役員の 平均年齢	歳程度
	連絡先	E-mail : @ / TEL :				

2. 貴商店街について

問1 貴商店街に立地している業種について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 生鮮食料品店（精肉）	2. 生鮮食料品店（鮮魚）	3. 生鮮食料品店（野菜・果物）
4. スーパー	5. 酒店	6. 加工食品店（生鮮・酒類除く）
7. 日用家庭用品店（台所・バス・トイレ用品等）	8. 医薬品・化粧品店	
9. 家庭用電化製品店	10. スポーツ用品・玩具・娯楽用品・楽器・CD・ビデオ・DVD 販売店	
11. 時計・メガネ・宝石・貴金属品店	12. その他の販売店（書籍・文具・花・携帯電話等）	
13. クリーニング店	14. 飲食店	15. その他サービス店
16. 美容店（ネイル・美容エステ・マッサージ等）	17. 美容室・理容室	18. 療術業（整骨院・鍼灸院等）
19. 診療所	20. ゲームセンター・パチンコ店	21. 学習塾（会話教室等も含む）
22. 衣料品	23. 不動産屋	

問2 問1の選択肢のうち、コロナ流行直前時点から現在までの間に新規開業した店舗（新規開業後に閉店した店舗を含む）について、該当する番号すべてを以下に記入してください。

--

問3 貴商店街における空き店舗の有無について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 空き店舗あり ⇒問4へ	2. 空き店舗なし
----------------	-----------

問4 問3で1を選択した場合 おおよその店舗数を以下にご記入ください。

空き店舗数（約 ）店

問5 コロナ前と比較した空き店舗の増減について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 増加した	2. 変化なし	3. 減少した
---------	---------	---------

問6 商店街としての空き店舗対策について、該当する状況1つに○印を付けてください。

1. 対策を実施中 ⇒問7へ	2. 実施していないが今後実施したい ⇒問7へ
3. 実施していない・実施したいと思わない ⇒問8へ	

問7 問6で1～2を選択した場合 該当する取組すべてに○印を付けてください。

1. 必要な業種店舗を誘致	2. 家主に家賃の減額を働きかける	3. 団体が店舗として利用・運営
4. 空き店舗のPR・あっせんを実施	5. 行政の空き店舗対策事業を活用	6. 駐輪場・駐車場として利用
7. 福祉施設として利用	8. 催事場・イベント会場として利用	9. 共同店舗として利用
10. コミュニティ施設として利用	11. 創業支援施設として利用	12. 休憩施設・スペースとして利用
13. その他（具体的に： ）		

問8 **問6で3を選択した場合** 取組みを行わない理由について、該当する理由すべてに○印を付けてください。

1. 人手不足で対策に手が回らない	2. 商店街のにぎわい・来街者が少ない	3. 所有者に貸す意思がない
4. 家賃の折り合いがつかない	5. 店舗が老朽化している	6. 入居業種に制限がある
7. 空き店舗の情報発信が困難	8. 近隣に大型店がある	9. 行政の支援が不足している
10. 資金が不足している	11. 地域住民の協力が得られない	
12. 何から手を付けたらよいか分からない		
13. その他（具体的に：_____）		

問9 **コロナ前**と比較した会員数の増減について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 増加した	2. 横ばい	3. 減少した
---------	--------	---------

問10 **コロナ前**と比較した商店街の通行者数について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 5割以上の増加	2. 3～4割程度の増加	3. 1～2割程度の増加
4. ほぼ変化なし	5. 1～2割程度の減少	6. 3～4割程度の減少
7. 5割以上の減少		

問11 貴商店街の来街者の特徴について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 主婦・主夫	2. 高齢者	3. 学生
4. 通勤者・勤務者	5. ファミリー層	6. 外国人
7. その他（具体的に：_____）		

問12 貴商店街の主な商圈について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 町内または日常生活圏の範囲	2. 区内全域または隣接自治体の一部も含む範囲
3. 都内全域	4. 周辺の県も含めた電車で1時間程度の範囲
5. それ以上の範囲	

問13 貴商店街の特徴について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 駅から近くて便利	2. 商品・サービスの値段が安い	3. 品揃えが豊富
4. 店舗の種類が多い	5. 商品の品質・鮮度が良い	6. 商品が安心・安全である
7. 店舗がきれい	8. 店員の接客が良い	9. 駐輪場・駐車場がある
10. スタッフ・ポイントカードサービスがある	11. 流行品を取り扱っている店が多い	12. 老若男女が楽しめる
13. その他（具体的に：_____）		

3. 貴団体の活動状況について

問14 貴団体の組織活動について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 活発に活動している	2. 普通	3. 活発ではない	4. 活動していない
--------------	-------	-----------	------------

問15 貴団体の会合の開催頻度について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 週1回程度	2. 月1～2回程度	3. 3か月に1回程度
4. 半年に1回程度	5. 年1回程度	6. 開催していない

問16 貴団体における青年部の活動について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 活発に活動している	2. たまに活動している	3. ほとんど活動していない
4. 組織自体がない		

問 17 貴団体における女性部・婦人部の活動について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 1. 活発に活動している | 2. たまに活動している | 3. ほとんど活動していない |
| 4. 組織自体がない | | |

問 18 貴団体・商店街の今後の見通しについて、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------------------|------------------------|---------------|
| 1. かなり発展が見込めそう | 2. まあまあ発展が見込めそう | 3. 現状維持 |
| 4. やや衰退が見込まれる ⇒問 19 へ | 5. かなり衰退が見込まれる ⇒問 19 へ | 6. 今後解散を考えている |

問 19 問 18 で 4～5 を選択した場合 今後の見通しを改善・良くするために考えられる手段として、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|----------------|----------------|
| 1. 団体の会員数を増やす | 2. 団体の人手不足対策 | 3. 若い人を団体に取り込む |
| 4. 空き店舗対策 | 5. 後継者問題の解消 | 6. 積極的な情報発信 |
| 7. 集客力のあるイベントの実施 | 8. 大学等の他団体との連携 | 9. 商店街施設・設備の改善 |
| 10. その他（具体的に：_____） | | |

問 20 貴団体・商店街の課題について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|-----------------|----------------|
| 1. 個店の後継者問題 | 2. 商店街組織の人材問題 | 3. 大型店の進出 |
| 4. 空き店舗の増加 | 5. 高齢顧客層への対応・支援 | 6. 来街者の減少 |
| 7. 会員の意欲の低下 | 8. チェーン店の増加 | 9. 団体未加入店舗の増加 |
| 10. 生鮮食料品店の減少 | 11. 放置自転車問題 | 12. 外国人旅行者への対応 |
| 13. 近隣住民の理解・協力不足 | 14. 特になし | |
| 15. その他（具体的に：_____） | | |

4. 貴商店街の活性化に向けた取組について

問 21 貴団体が考える商店街の意義について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|--------------------|-----------------|
| 1. 身近な購買機会の提供 | 2. 地域コミュニティの形成 | 3. 地域のにぎわいの創出 |
| 4. 宅配などの高齢者の生活の支援 | 5. 自治会活動など地域活動の担い手 | 6. 地域の歴史・文化の担い手 |
| 7. 地域情報発信の担い手 | 8. 子育て支援サービスの提供 | 9. 治安・防犯への寄与 |
| 10. その他（具体的に：_____） | | |

問 22 貴商店街で取り組んでいる販促活動について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------------|------------------|-----------------------|
| 1. ホームページの活用 | 2. SNS の活用 | 3. チラシ・ポスター等の制作 |
| 4. 売り出し・セール | 5. イベント・抽選会 | 6. スタンプカード・ポイントカードの配布 |
| 7. 商店街独自の商品券の発行 | 8. 宅配サービス | 9. 営業時間の延長 |
| 10. 外国人へのサービス | 11. キャッシュレス決済の推進 | |
| 12. その他（具体的に：_____） | | |

問 23 現在取り組んでいる地域活動について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|----------------|---------------------|------------------|
| 1. 地域イベントの開催支援 | 2. 高齢者向けサービス | 3. 子育て支援サービス |
| 4. 地域ブランドづくり | 5. 観光振興 | 6. 国際交流 |
| 7. 近隣大学等との連携 | 8. リサイクル等の環境活動 | 9. 清掃・ゴミ拾い等の美化活動 |
| 10. 子どもの通学の見守り | 11. その他（具体的に：_____） | |

問 24 問 23 で選択した活動について 特徴があるものがあれば以下にご記入ください。

【取組名】 _____
【内容】 _____

問 25 下記の項目について、貴商店街にどのような影響がありますか（各項目1つに○印）。

	追い風 (チャンス) である	向かい風 (脅威) である	特に影響は ない	分からない
(記入例) ○○○について	①	2	3	4
1. 区内全体の人口の増加	1	2	3	4
2. 周辺地域の人口の増加	1	2	3	4
3. 区内の小規模小売店、スーパーの増加	1	2	3	4
4. 大型商業施設・全国チェーン店の出店	1	2	3	4
5. 観光客向けのイベントの開催	1	2	3	4
6. 外国人生活者の増加	1	2	3	4
7. 外国人旅行者の増加	1	2	3	4
8. SNS等による情報発信機会の増加	1	2	3	4
9. デジタル化の進展による経営効率向上	1	2	3	4
10. Wi-Fi(インターネット環境)エリアの拡大	1	2	3	4

問 26 今後、貴商店街で取り組みたいことについて、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 店舗の種類の多様性	2. 空き店舗の解消・活用
3. 個店の創業・新規開業支援	4. ホームページ・SNSを利用した情報発信
5. 商店街活性化に向けた大学等との連携	6. 大型店との連携
7. キャッシュレス決済の導入・推進	8. バリアフリー対応
9. 商店街のブランディング※	10. 景観整備による商店街のイメージの向上
11. 集客力の高いイベントの実施	12. 地域コミュニティの拠点づくり
13. 共同事業（セール・宅配・ポイントカード）	14. 駐輪場・駐車場の整備
15. 休憩場所の整備	16. 防災対策・防犯対策・安全性
17. 特になし	18. その他（具体的に： _____）

※ブランドに対する顧客のイメージや共感性を高め、付加価値の向上や他の商品・サービスとの差別化を図ること（例：商店街のロゴの作成、商店街PR動画の作成、特徴的なイベントの実施、地域特有の商品の開発）。

問 27 区に期待する支援策について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 商店街施設・設備の改善支援	2. 後継者の育成支援	3. 個店への支援の充実
4. 空き店舗活用の支援の充実	5. 団体運営への支援の充実	6. 補助事業の充実
7. 共同事業の支援	8. コミュニティ施設の整備支援	9. 創業・新規開業の支援
10. 専門家の派遣・相談	11. 大学等との連携支援	12. 大型店との連携支援
13. 異業種・異分野との連携支援	14. ホームページ・SNS 活用の支援	
15. デジタル化の支援（キャッシュレス決済、区内共通デジタル商品券含む）	16. 特になし	
17. その他（具体的に： _____）		

問 28 これからの商店街活動で重要になりそうなキーワードについて、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. デジタル対応（キャッシュを含む）	2. 大学等との連携	3. 異業種・異分野連携
4. 大型店との連携	5. ファッション	6. アート
7. 歴史・文化	8. 緑・景観	9. 外国人対応
10. 高齢者対策	11. 子育て支援	12. 地域コミュニティ
13. 地域ブランド（ブランディング）	14. 環境（SDGs※含む）	15. 防災・減災
16. その他（具体的に： _____）		

※「持続可能な開発目標」のことで、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際的な目標

問 29 区による今後の商店街支援の方向性について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 地域住民との交流・連携対策を重視すべき	2. 商店街同士の連携対策や合併を重視すべき
3. 意欲・やる気のある商店街に対する支援対策に絞るべき	4. 個店対策をより重視すべき
5. 販売促進事業などのソフト対策を重視すべき	6. 施設設備などのハード対策を重視すべき
7. 現行の支援策の充実を図るべき	
8. その他（具体的に： _____）	

5. 貴商店街のキャッシュレス決済の状況について

問 30 貴商店街でのキャッシュレス決済の導入状況について、該当するもの1つに○印を付けてください（非加入店の状況を把握していない場合は、非加入店は除いてください。）。

1. 7割以上の店舗で導入している →問 31・32 へ	2. 5割程度の店舗で導入している →問 31・32 へ
3. 3割以下の店舗で導入している →問 31・33 へ	4. 分からない・把握していない →問 34 へ

問 31 問 30 で 1～3 を選択した場合 貴商店街で導入しているキャッシュレス決済方法について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. クレジットカード	2. デビットカード	3. スマートフォン（QR・バーコード）
4. 交通系電子マネー	5. その他（流通系）電子マネー	
6. その他（具体的に： _____）		

問 32 問 30 で 1～2 を選択した場合 貴商店街においてキャッシュレス決済の導入が進んでいると思われる理由・メリットについて、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 顧客の利便性向上	2. 売上・顧客単価の向上	3. 集客率の向上
4. スムーズな会計処理	5. 売上管理の効率化	6. 現金取扱いのコスト・リスク削減
7. 外国人旅行者への対応	8. 衛生面・感染症対策	
9. その他（具体的に： _____）		

問 33 問 30 で 3 を選択した場合 貴商店街において全体的にキャッシュレス決済の導入が進んでいないと考えられる理由・デメリットについて、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 決済手数料が高い	2. 決済端末の導入費用が高い	3. 決済端末を操作する自信がない
4. 運用コストが高い	5. インターネット環境がない	6. キャッシュレス決済の利用が見込めない
7. 決済後すぐに現金化されない	8. 現金決済で支障を感じない	9. 特に理由はない・分からない
10. その他（具体的に： _____）		

6. 貴商店街における外国人旅行者対応（インバウンド対応）について

問 34 外国人旅行者をターゲットとした取組みについて、該当するもの 1 つに○印を付けてください。

1. 実施している ⇒問 35 へ
2. 実施していないが今後実施したい ⇒問 35 へ
3. 実施していない・実施したいと思わない ⇒問 36 へ

問 35 問 34 で 1 ～ 2 を選択した場合 該当する取組みすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------------------|-----------------|---------------------|
| 1. 多言語案内板の設置 | 2. 商店街多言語マップの作成 | 3. ホームページの多言語対応 |
| 4. Wi-Fi(インターネット環境)の整備 | 5. 旅行者等との連携 | 6. 翻訳機器の導入(翻訳アプリ含む) |
| 7. インターネット・SNSを活用した外国人向けの情報発信 | | |
| 8. その他(具体的に: | |) |

問 36 問 34 で 3 を選択した場合 取組みを行わない理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

- | | | |
|------------------------|-------------------|-----------------|
| 1. ハード面で費用がかかる | 2. ソフト面で費用・労力がかかる | 3. 外国人旅行者が来ていない |
| 4. 人手不足で余裕がない | 5. 国内客で売上が十分確保できる | 6. トラブル発生の回避 |
| 7. 何かから手を付けたらよいかが分からない | | |
| 8. その他（具体的に： _____） | | |

問 37 今後の北区の産業振興施策に関して、要望やご意見等があればご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました

産業振興に関する意識・意向調査 2024 年（区民向け）

1. ご回答者様について

問1 あなたの性別について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 無回答 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年代について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 1. 29 歳以下 | 2. 30 歳代 | 3. 40 歳代 | 4. 50 歳代 | 5. 60 歳代 | 6. 70 歳以上 |
|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|

問3 世帯構成について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|
| 1. 単身 | 2. 夫婦のみ（一世代家族） | 3. 親と未婚の子ども（核家族） |
| 4. 親と子ども夫婦（二世世代家族） | 5. 親と子どもと孫（三世世代家族） | 6. その他 |

問4 あなたの職業について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|-------------|--------|
| 1. 会社員・公務員 | 2. 会社経営者・役員 | 3. 自営業 |
| 4. パート・アルバイト | 5. 主に家事 | 6. 学生 |
| 7. 無職 | 8. その他 | |

問5 あなたのお住まいはどこですか（「町名」及び「丁目」を にお書きください。）。

町名

丁目

問6 あなたの国籍について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | |
|-------|---------|
| 1. 日本 | 2. 日本以外 |
|-------|---------|

2. 日常の買い物行動について

問7 コンビニエンスストアの利用頻度について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| 1. 週に5回以上 | 2. 週に3～4回 | 3. 週に1～2回 |
| 4. 月に2～3回 | 5. 月に1回程度 | 6. 月に1回も利用しない |

問8 スーパーや百貨店等の施設の利用頻度について、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-----------|-----------|---------------|
| 1. 週に5回以上 | 2. 週に3～4回 | 3. 週に1～2回 |
| 4. 月に2～3回 | 5. 月に1回程度 | 6. 月に1回も利用しない |

問9 普段利用する食料品の買い物施設への交通手段として、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|-------------------------------------|---------|--------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク |
| 4. バス | 5. 自家用車 | 6. 電車 |
| 7. その他（具体的に： <input type="text"/> ） | | |

問10 直近1年間のインターネット上での買い物頻度として、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|---------------|------------------------|---------------|
| 1. 1～2回⇒問11へ | 2. 3～5回⇒問11へ | 3. 6～10回⇒問11へ |
| 4. 11回以上⇒問11へ | 5. インターネット上では買い物をしなかった | |

問11 問10で1～4を選択した方へ インターネット上での1回当たりの平均買い物額として、該当するもの1つに○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|--------------|---------------|
| 1. 2千円未満 | 2. 2千円～5千円未満 | 3. 5千円～1万円未満 |
| 4. 1万円～3万円未満 | 5. 3万円～5万円未満 | 6. 5万円～10万円未満 |
| 7. 10万円以上 | | |

問 12 次の各商品及びサービスについて、よく利用する店舗・施設がどの地域にあるか
お答えください（それぞれ1つに○印を付けてください。）

	北区				北区外				9. インターネット・通信販売など
	1. 商店街内の店舗	2. 大手スーパー ショッピングセンター	3. コンビニ・ミニスーパー ドラッグストア	4. 宅配	5. 池袋・新宿・渋谷方面	6. 上野・東京・銀座方面	7. 浦和・大宮・川口方面	8. その他の地域	
記入例	1	②	3	4	5	6	7	8	9
A 生鮮食料品（精肉、鮮魚、野菜・果物）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
B 酒類・飲料	1	2	3	4	5	6	7	8	9
C 加工食品（惣菜、弁当、菓子など含む）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
D 日用家庭用品（台所・バス・トイレ用品・洗剤等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
E 医薬品・化粧品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
F 衣料品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
G 身の回り品（靴・ 가방・アクセサリ等）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
H 家具・寝具・敷物	1	2	3	4	5	6	7	8	9
I 家庭用電化製品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
J 書籍	1	2	3	4	5	6	7	8	9
K 贈答品（お中元、お歳暮、祝い物など）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
L スポーツ用品・娯楽用品	1	2	3	4	5	6	7	8	9
M 理容・美容サービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 13 飲食店の利用頻度として、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 週に5回以上	2. 週に3～4回	3. 週に1～2回
4. 月に2～3回	5. 月に1回程度	6. 月に1回も利用しない

問 14 よく利用する飲食店のエリアとして、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 居住地域近く	2. 北区内（居住地域以外）	3. 池袋・新宿・渋谷方面
4. 上野・東京・銀座方面	5. 浦和・大宮・川口方面	6. その他の地域
7. フードデリバリーサービスの利用		

3. 近隣の商店街等について

問 15 近隣の商店街の利用頻度として、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 週に5回以上	2. 週に3～4回	3. 週に1～2回
4. 月に2～3回	5. 月に1回程度	6. 月に1回も利用しない

問 16 近隣の商店街によるイベント等への参加について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. よく行く	2. 行ったことはある	3. 行ったことはない
---------	-------------	-------------

問 17 近隣の商店街への満足度について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 満足している	2. やや満足	3. どちらともいえない
4. やや不満⇒問 18 ハ	5. 不満⇒問 18 ハ	

問 18 **問 17 で 4～5 を選択した方へ** 該当する理由すべてに○印を付けてください。

1. 全体的に品揃えが少ない	2. 欲しい商品売る店がない	3. 空き店舗が多い
4. 品質・鮮度が良くない	5. 価格が高い	6. 接客態度が良くない
7. 店が清潔でない	8. 営業日が少ない・営業時間が短い	9. 売出し・イベントに魅力がない
10. 駐輪場・駐車場が少ない	11. 休憩場所が少ない	12. 多様な支払方法に対応していない
13. その他（具体的に		）

問 19 近隣の商店街の個店への期待として、どのようなことを期待しますか（該当するものすべてに○印）。

1. 品揃え・サービスの豊富さ	2. 新商品・新サービス	3. 品質・鮮度の向上
4. 特売日・セールの増加	5. スタンプやポイントカード	6. 価格の引き下げ
7. 接客対応の向上	8. おしゃれ・清潔な店舗づくり	9. ブランド力の向上
10. 営業日数の増加	11. 営業時間の延長	12. 外国語対応の充実化
13. インターネット・SNSによる情報発信		14. 多様な支払方法への対応
15. その他（具体的に		）

問 20 今後、商店街で取り組んで欲しいことについて、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 店舗の種類の多様性	2. 空き店舗の解消・活用
3. 個店の創業・新規開業支援	4. ホームページ・SNSを利用した情報発信
5. 商店街活性化に向けた大学等との連携	6. 大型店との連携
7. キャッシュレス決済の導入・推進	8. バリアフリー対応
9. 商店街のブランディング	10. 景観整備による商店街のイメージの向上
11. 集客力の高いイベントの実施	12. 地域コミュニティの拠点づくり
13. 共同事業（セール・宅配・ポイントカード）	14. 駐輪場・駐車場の整備
15. 休憩場所の整備	16. 防災対策・防犯対策・安全性
17. 特にない	18. その他（具体的に：
	）

問 21 これからの商店街活動で重要になりそうなキーワードについて、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. デジタル対応（キャッシュレス含む）	2. 大学等との連携	3. 異業種・異分野連携
4. 大型店との連携	5. ファッション	6. アート
7. 歴史・文化	8. 緑・景観	9. 外国人対応
10. 高齢者対策	11. 子育て支援	12. 地域コミュニティ
13. 地域ブランド（ブランディング）	14. 環境（SDGs※含む）	15. 防災・減災
16. その他（具体的に： _____）		

※「持続可能な開発目標」のことで、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際的な目標

問 22 北区では商店街を支援しています。

今後の商店街支援の方向性について、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 地域住民との交流・連携対策を重視すべき	2. 商店街同士の連携対策や合併を重視すべき
3. やる気のある商店街に対する支援対策に絞るべき	4. 個店対策をより重視すべき
5. 販売促進事業などのソフト対策を重視すべき	6. 施設設備などのハード対策を重視すべき
7. 現行の支援策の充実を図るべき	8. その他（具体的に _____）

4. キャッシュレス決済について

問 23 普段利用している決済方法について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 現金	2. クレジットカード	3. デビットカード
4. スマートフォン（QR・バーコード）	5. 交通系電子マネー	6. その他（流通系）電子マネー
7. その他（具体的に： _____）		

問 24 普段の買い物におけるキャッシュレス決済（現金を使用せずに買い物を行う決済方法）の利用頻度について、該当するもの1つに○印を付けてください。

1. ほぼ毎日⇒問 25 へ	2. 週に 4～5 回⇒問 25 へ	3. 週に 2～3 回⇒問 25 へ
4. 月に 2～3 回⇒問 25 へ	5. 年に数回⇒問 25 へ	6. 利用していない

問 25 **問 24 で 1～5 を選択した方へ** キャッシュレス決済サービスを選ぶ際に重視する点について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 使える店舗の多さ	2. ポイント還元などの有無	3. 支払いを簡単・素早くできる
4. セキュリティの高さ	5. セルフで決済ができる	6. チャージ（入金）のしやすさ
7. キャンペーンや割引などの特典の有無	8. 特に重視する点はない	
9. その他（具体的に： _____）		

5. 北区の産業について

問 26 北区の産業のイメージについて、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 商品・サービスの質が良い店舗が多い	2. 日々の暮らしを支える商業・サービスが充実している
3. 老舗の店舗が多い	4. 新しく出店する人が多い
5. イベントなどで商店街が賑わっている	6. 店舗でキャッシュレスなどのデジタル対応が進んでいる
7. 観光地として魅力がある	8. 多くの事業所が立地している
9. 工場等があり、ものづくりが行われている	10. 起業家が多い
11. スポーツ活動・スポーツ産業が盛んである	12. 特にイメージはない
13. その他（具体的に： _____）	

問 27 産業の観点から、今後北区がどのようなまちになってほしいかについて、該当するもの3つまでに○印を付けてください。

1. 魅力的な商店・飲食店が多いまち	2. 徒歩圏内で生活必需品が揃う便利なまち
3. 商店街・個店に活気があり、にぎわっているまち	4. 情報発信に積極的でイベント等に参加しやすいまち
5. 新しい事業の創業・起業が活発なまち	6. ブランド力の高い商品を作る事業所が多いまち
7. 新技術や新サービスを開発する事業所が多いまち	8. クリエイティブ関連の事業所・就業者が多いまち
9. 環境保護やSDGsに積極的な環境にやさしいまち	10. スポーツ活動・スポーツ産業が活発なまち
11. 観光地化が進み、国内外から多くの人を訪れるまち	12. ブランド感があり、区外から多くの人が集まるまち
13. 観光資源を有効活用し、多くの人でにぎわうまち	
14. キャッシュレスなどのデジタル化が普及している便利なまち	
15. 買い物支援が行き届き、高齢者、障害者等にやさしいまち	
16. 北区と民間企業・大学等との連携により社会課題を解決していくまち	
17. その他（具体的に：	）

6. 起業について

問 28 起業に対する関心について、該当するもの1つに○印を付けてください。

※起業には、パートタイム起業（事業に充てる時間が1週間当たり35時間未満）を含みます。

例）自宅で自作商品を売る、Webライター、個人指導塾、家事代行、動画配信

1. 関心がある ⇒問 29・問 31 を回答
2. 関心はあるが、起業できるとは考えていない ⇒問 30・問 31 を回答
3. 関心がない ⇒問 30 へ
4. すでに起業している ⇒問 32 へ

問 29 **問 28 で 1 を選択した方へ** 起業に関心を持っている理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 自分の知識や経験を活かしたい	2. 自分のスキルや能力を試したい
3. 事業に対するアイデアがある	4. 能力を高めたい
5. 時間を自由に使いたい	6. 社会の役に立ちたい
7. 今の会社・仕事が合わない	8. 組織で働くことが合わない
9. 収入を良くしたい	
10. その他（具体的に：	）

問 30 **問 28 で 2～3 を選択した方へ** 起業できるとは考えていない・起業に関心がない理由について、該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 失敗したときのリスクが大きい	2. 資金調達が難しい（家賃含む）
3. 専門的な知識や経験が不足している	4. 十分な収入が得られそうにない
5. 事業のアイデアが思いつかない	6. 忙しい
7. 今の会社・仕事に満足している	8. 今の収入に満足している
9. 家族の賛同が得られない	
10. その他（具体的に：	）

問 31 **問 28 で 1 ～ 2 を選択した方へ** 起業に向けて、北区が実施する支援策として期待するものすべて
に○印を付けてください。

1. 中小企業診断士等への相談	2. 先輩起業家への相談	3. 起業家向けセミナー
4. 起業家向け交流会	5. ビジネスプランコンテスト※1	6. インキュベーション施設※2
7. 融資あっせん（利子補給等）	8. チャレンジショップ※3	9. 投資家とのマッチングイベント
10. 小中高校生向けの起業家教育	11. アクセラレーションプログラム※4	
12. その他（具体的に： _____）		

※1：意欲のある起業家を発掘・応援するため、ビジネスプランを表彰するイベント

※2：起業家の育成や新しいビジネスを支援する入居型の創業支援施設

※3：開業を目指す方が本格的な開業の前に一定期間試験的な開業ができる施設

※4：創業後間もない企業につき、短期間で事業を成長させるための伴走支援プログラム

問 32 **問 28 で 4 を選択した方へ** 起業に当たり利用してよかったと思う北区が実施する支援策すべて
に○印を付けてください。

1. 中小企業診断士等への相談	2. 先輩起業家への相談	3. 起業家向けセミナー
4. 起業家向け交流会	5. ビジネスプランコンテスト	6. インキュベーション施設
7. 融資あっせん（利子補給等）	8. 行政の支援策は利用していない	
9. 東京都や国の支援策（支援策名称： _____）		
10. その他（具体的に： _____）		

7. SDGs・エシカル消費について

問 33 SDGs・エシカル消費※について、該当するもの1つに○印を付けてください。

※エシカル消費：消費者それぞれが各自にとっての社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援しながら消費活動を行うこと。

1. 関心がある⇒問 34 へ	2. 関心がない
-----------------	----------

問 34 **問 33 で 1 を選択した方へ** 普段から意識しているSDGs・エシカル消費に関する行動について、
該当するものすべてに○印を付けてください。

1. 環境負荷が少ない商品の購入	2. 使い捨てプラスチック利用の削減	3. 食品ロスの削減
4. リサイクル活動の実践	5. 節電や節水などの省エネの実践	6. マイバック・マイ箸等の利用
7. 地産地消の実践	8. 国産品の購入	9. 規格外商品の購入
10. フェアトレード※商品の購入	11. エシカルファッション等の実践	12. SDGs 推進企業の商品の購入
13. レジ袋を購入しない	14. 必要な分量だけ購入する	15. 詰め替え商品の購入
16. 関心はあるが、具体的な行動はしていない		
17. その他（具体的に _____）		

※開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみ

問 35 北区では、SDGsの理念に賛同し、推進している企業等を認証する「北区SDGs推進企業認証制度」がありますが、同制度について該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 知っている（認証を受けた、認証の申請をした方を含む）⇒問 36 へ	2. 知らない
--------------------------------------	---------

1. 北区ニュース	2. 北区公式ホームページ
3. 北区メールマガジン	4. チラシ
5. 区内のイベント	6. 家族・友人からの案内
7. 仕事関係者からの案内	8. その他（具体的に： ）

問 37 北区におけるスポーツ活動全般の振興（スポーツ産業の振興を含む）について、どの程度必要だと思いますか。該当するもの1つに○印を付けてください。

1. 必要である⇒問 38 へ 2. ある程度必要である⇒問 38 へ 3. あまり必要ではない
4. 必要ではない 5. わからない

1. 健康維持・体力づくり	2. 娯楽・日常の楽しみとなる	3. ストレス発散・気分転換
4. 地域経済の活性化につながる	5. 共生社会の実現につながる	6. 思考力や判断力の維持・向上
7. コミュニティの形成	8. 人の交流の機会となる	9. コミュニケーション能力の向上
10. 分からない	11. その他	

1. 区民等の生涯スポーツの振興	2. 障がい者スポーツの普及	3. トップアスリートとの連携・育成
4. スポーツイベント・大会等の誘致	5. スポーツチーム等と連携した商品・サービスづくり	
6. プロスポーツチームの誘致	7. スポーツを活かした地域間・国際間の交流	
8. スポーツ・ツーリズム※ ¹ の促進	9. e スポーツ※ ² の促進	10. スポーツを通じた共生社会の実現
11. アーバンスポーツ※ ³ の促進	12. スポーツ用品を製造する事業所への支援	
13. その他（具体的に：		）

※3：スケートボード、スポーツクライミング、3人制バスケット、BMXなどの都市型スポーツ

--

34